

平成 29 年度 サービス向上部会活動報告

【目的】

地域の支援者の支援力の底上げをめざし、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていく事を狙いとする。

【主な活動】

【来年度に向けて】

サービス向上部会

研修会開催

- 一年間のテーマを「寄り添うって何??」とし、全4回の研修会を企画・実施。
- 第1回 6/14 (水)「寄り添うって何??」福岡寿氏による講演会。65名参加。
- 第2回 8/25 (金)「高齢障がい者に寄り添う支援を考えつつ、日頃の悩みを共有しよう!」障害福祉サービスと介護保険サービスの連携について講義後、グループワークで日頃の悩みを共有。39名参加。
- 第3回 10/20 (金)「こどもたちのいままでとこれから」支援が必要なお子さんに対する現状と課題等について講演後、事例を通してグループで検討。34名参加。
- 第4回 12/6 (水)「ストレスさん、こんにちは。～ストレスと上手に付き合って明日の支援につなげよう～」メンタルトレーナー加藤史子氏による講演会。22名参加。

現場の支援力向上を目的に、研修会を継続していく。

児童分野WG

●情報共有する中で、児童から成人へのつなぎの課題が見えてきている。また、児童クラブとの情報共有の場の必要性も感じている。見えてきた課題について来年度取り組んでいきたい。

居宅介護WG

●障害福祉サービス、介護保険サービスの両制度の理解や支援力の必要性を感じており、情報共有や困り感等を話し合ってきた。
●緊急時の対応についても、事業所で備えている事等について情報共有を行った。今後課題の整理をし、検討を深めたい。

暮らしの場WG

●「暮らしの場連絡会」を2ヶ月に1度行い、事業所間の情報共有等行っている。
●緊急時の受入れや体験の場としての活用について検討。入居者を不安にさせてしまう事や、現場の支援力が課題となっており、今後検討を深めたい。

情報共有・課題検討

○各分野での情報共有、課題検討を継続する。

○地域生活支援等事業検討会議より依頼されている緊急時の対応や体験の場の充実等について、検討を行い、検討結果を返していく。